

5 館 総入場者数 10 万人達成!! 開幕より 68 日目

青森県内 5 つの美術館・アートセンターによるアートフェス

AOMORI GOKAN アートフェス 2024

「つらなりのはらっぱ」

2024 年 4 月 13 日(土) — 9 月 1 日(日)



左から高橋さん、小林さん、福田さん、川村さん、浪岡さん 木村館長と一緒に記念撮影

現在開催中の AOMORI GOKAN アートフェス 2024 では、開幕より 68 日目となる 6 月 19 日(水)、開催館(青森県立美術館、青森公立大学 国際芸術センター青森、弘前れんが倉庫美術館、八戸市美術館、十和田市現代美術館) 5 館における対象展覧会の総来場者数が 10 万人に達しました。現在、「蜷川実花展 with EiM: 儚なくも煌めく境界 Where Humanity Meets Nature」を開催中の弘前れんが倉庫美術館では、来場記念セレモニーを実施しました。10 万人目の来場者になった

方は、北海道から修学旅行で来館した函館市立中島小学校の児童 5 名。その場で行われたセレモニーでは、弘前れんが倉庫美術館 木村絵理子館長が本フェスのガイドブック、公式グッズの缶バッジやセミドライのりんごなどを 5 名にお渡ししました。そのひとり福田采羽(フクダ・コト)さん 11 歳(6 年生*写真中央)は、「修学旅行で<芸術>がテーマだった。調べるなかでこのフェスについて知り、弘前れんが倉庫美術館を自主見学先に選びました。10 万人目と聞いてドキリかとびっくりしました。おしゃれな建物ですね。有名な作品を観てみたい。」と鑑賞前に話してくれました。本フェスは全会期 142 日間のうち折り返しを過ぎ、あと 2 ヶ月半程の会期となりました。7 月からは青森県内の小学校 4-6 年生を対象に制作した 5 館共通の鑑賞ツール「GOKAN ファイルブック」を配布するほか、8 月からは栗林隆の体験型作品《元気炉》が各館を巡回し、関連イベントも開催予定です。

AOMORI GOKAN アートフェス 2024 について



本フェスは、2024 年 4 月 12 日(土) - 9 月 1 日(日)まで開催する、青森県初! 県内の個性豊かな 5 つの美術館・アートセンター(青森県立美術館、青森公立大学 国際芸術センター青森、弘前れんが倉庫美術館、八戸市美術館、十和田市現代美術館)が連携し、各館における多様なアート体験と共に、青森県を周遊してもらうことを目的に開催するアートプロジェクトです。周遊モデルコースや「スタンプラリー&パスポート」が付いた公式ガイドブック付き 5 館周遊チケット(3,700 円/税込)がお得です。

公式サイト: <https://aomori-artsfest.com> X/Instagram: @aomori_artsfest